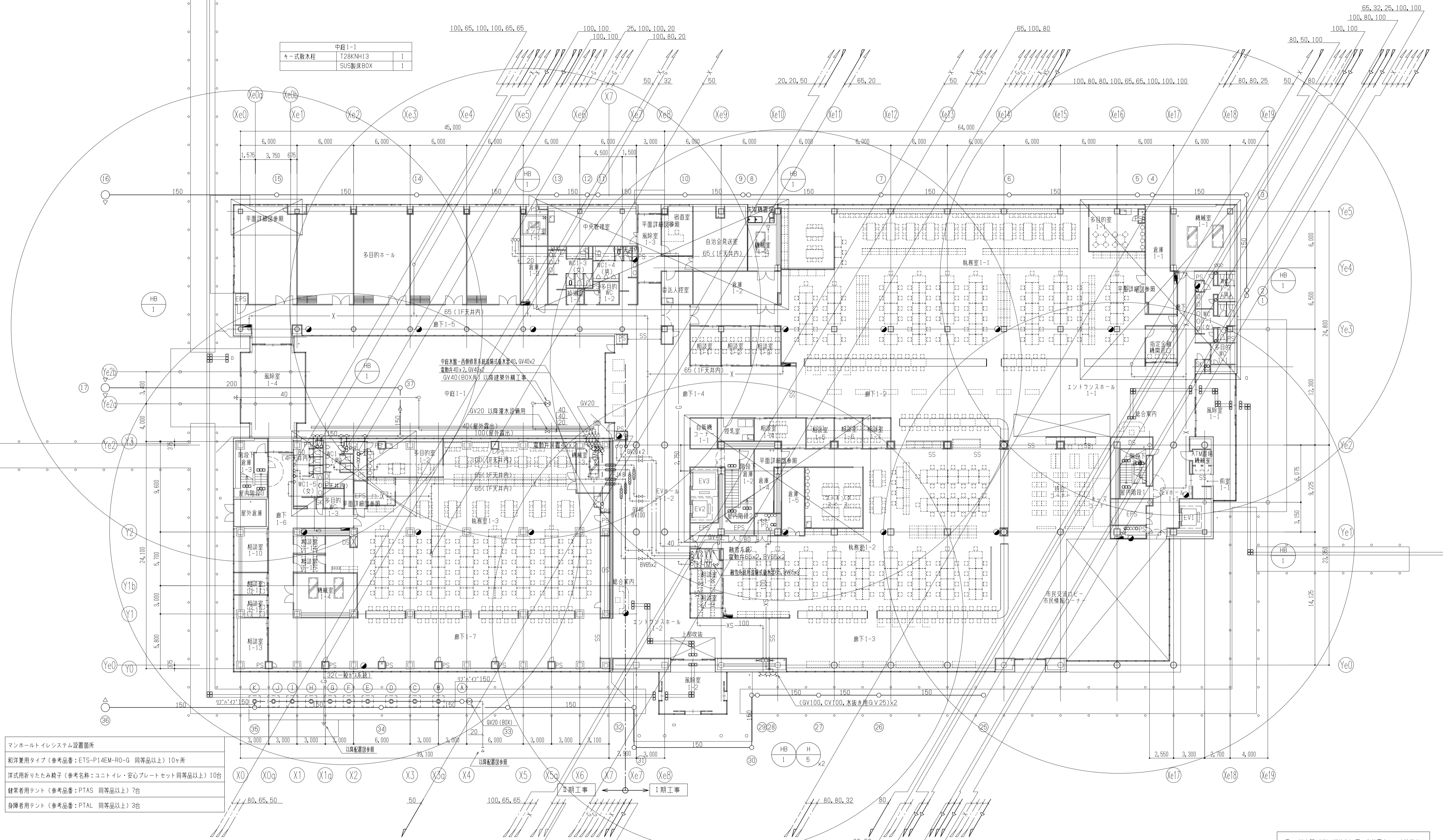




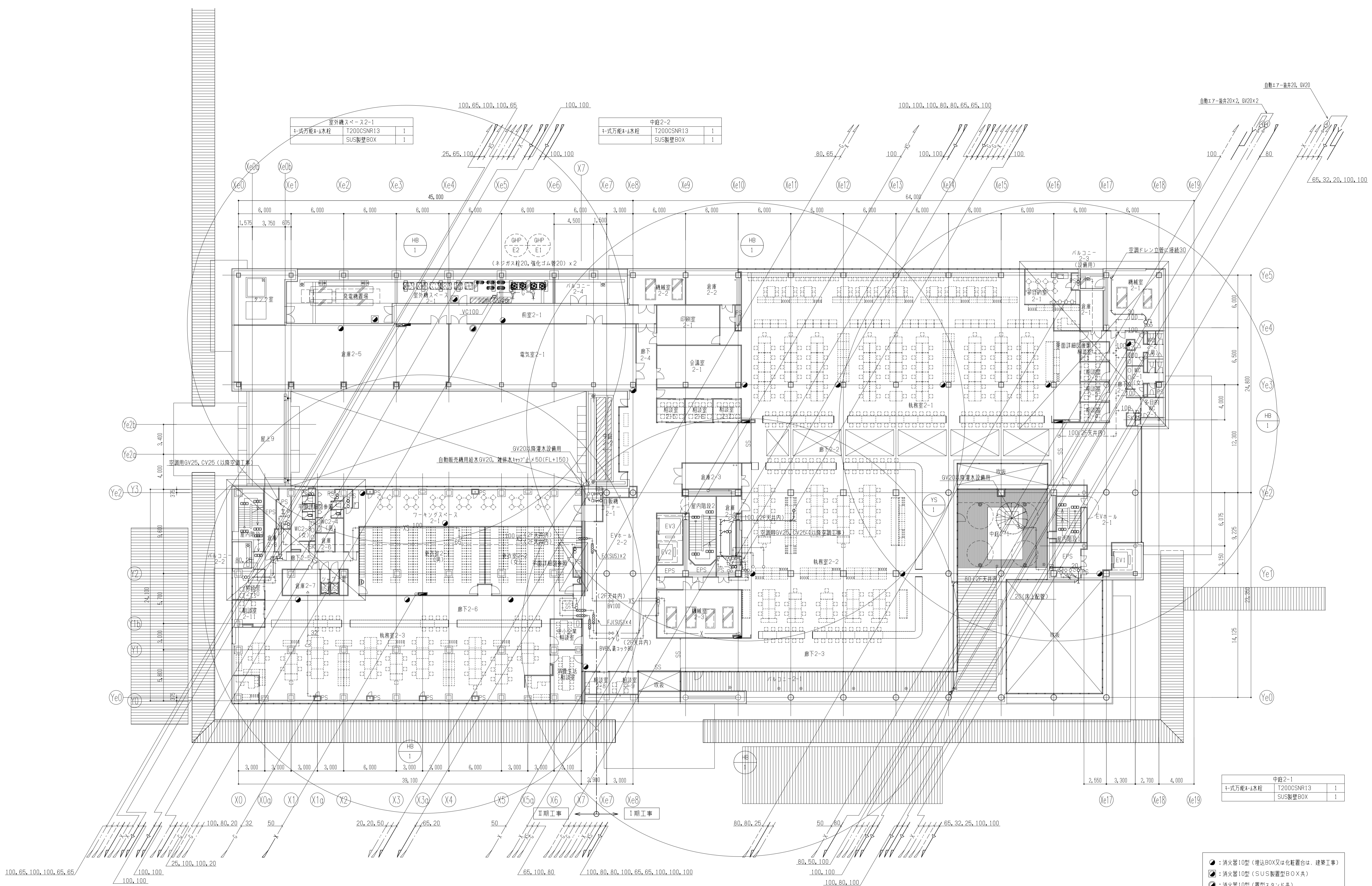
中経1-1	
キ-式散水栓	T28KNH13
	SUS製床BOX



マンホールトイレシステム設置箇所
和洋兼用タイプ (参考品番: ETS-P14EM-R0-8 同等品以上) 10ヶ所
洋式用折りたたみ椅子 (参考名称: ユニトイレ・安心プレートセット同等品以上) 10台
健常者用テント (参考品番: PTAS 同等品以上) 7台
身障者用テント (参考品番: PTAL 同等品以上) 3台

- : 消火器10型 (埋込BOX又は化粧蓋台は、建築工事)
- ⊗ : 消火器10型 (SUS製蓋型BOX共)
- : 消火器10型 (置型スタンド共)
- : 大型消火器

注1. I期・II期工事の通過部分は、I期工事にてバルブ止めとし、調整を行うこと。以降II期工事にて接続とする。



室外機スペース2-1			
1-式万能4-1水栓	T200CSNR13	1	
	SUS製壁BOX	1	

中庭2-2			
1-式万能4-1水栓	T200CSNR13	1	
	SUS製壁BOX	1	

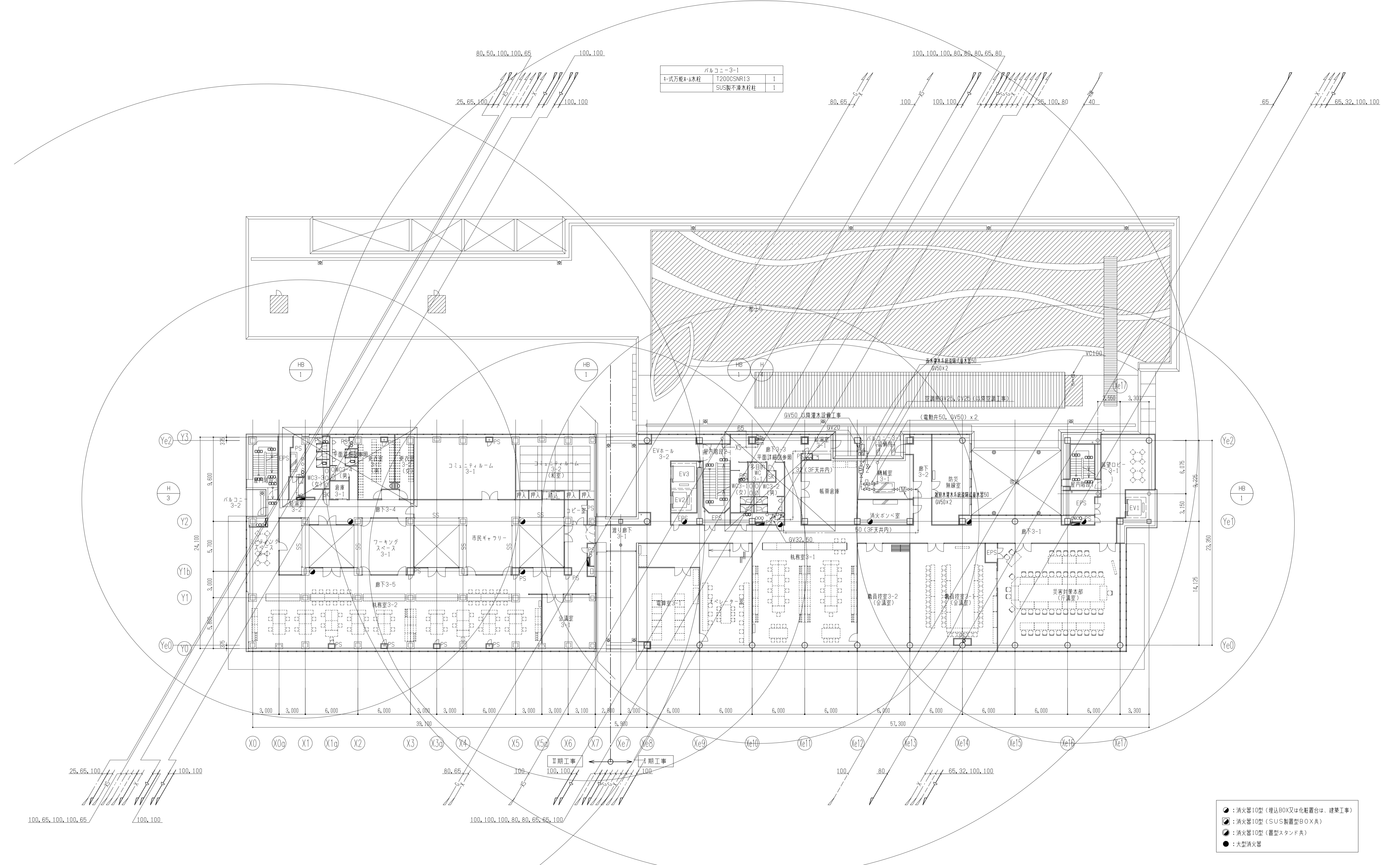
中庭2-1			
1-式万能4-1水栓	T200CSNR13	1	
	SUS製壁BOX	1	

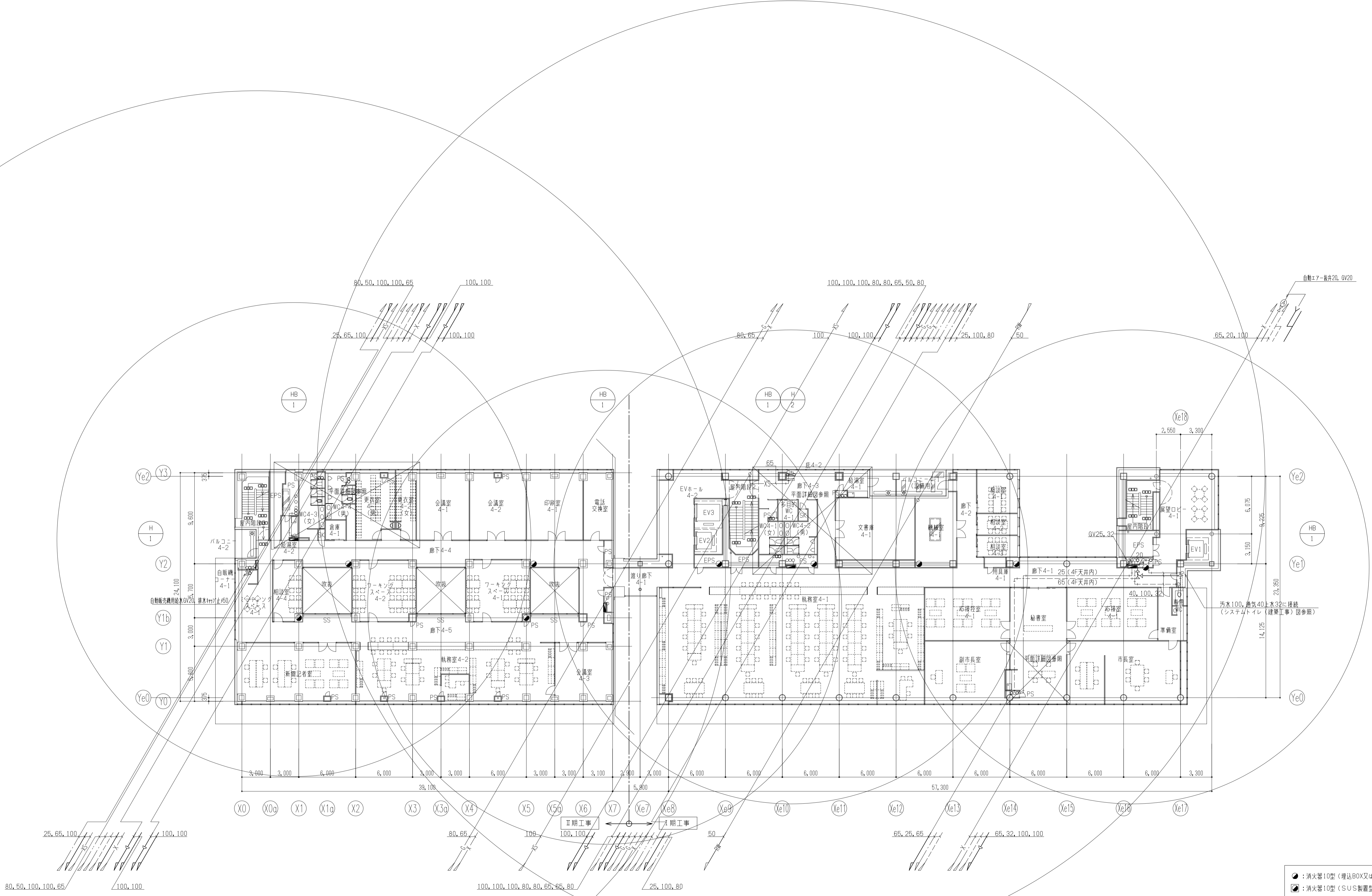
- : 消火器10型 (埋込BOX又は化粧蓋台は、建築工事)
- : 消火器10型 (SUS製壁BOX共)
- : 消火器10型 (置型スタンド共)
- : 大型消火器

注1. I期・II期工事の通過部分は、I期工事にてバルブ止めとし、調整を行うこと。以降II期工事にて接続とする。

バルコニー-3-1		
1-1式万能4-1水栓	T200CSNR13	1
	SUS製不凍水栓柱	1

- : 消火器10型 (埋込BOX又は化粧蓋台は、建築工事)
- : 消火器10型 (SUS製蓋型BOX共)
- : 消火器10型 (蓋型スタンド共)
- : 大型消火器





- : 消火器10型 (埋込BOX又は化粧蓋台は、建築工事)
- : 消火器10型 (SUS製蓋型BOX共)
- : 消火器10型 (蓋型スタンド共)
- : 大型消火器

竣工図	確認	承認
製図	作成	

竣工	承認	特記
製図		

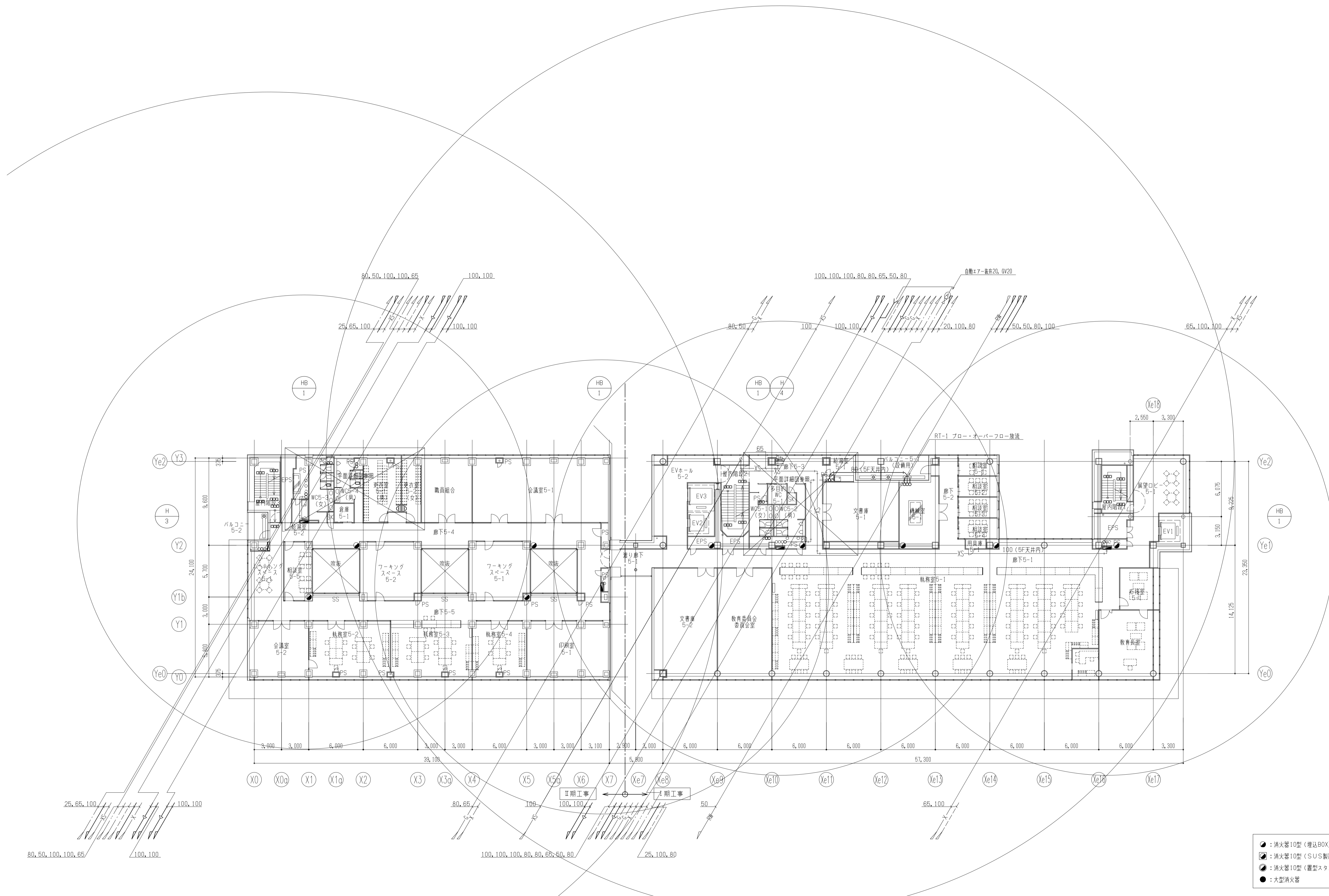
訂正		

II期工事	→	V期工事
-------	---	------

長浜市役所新庁舎建設工事

衛生設備 4階平面図  
A1: 1/200  
A3: 1/400

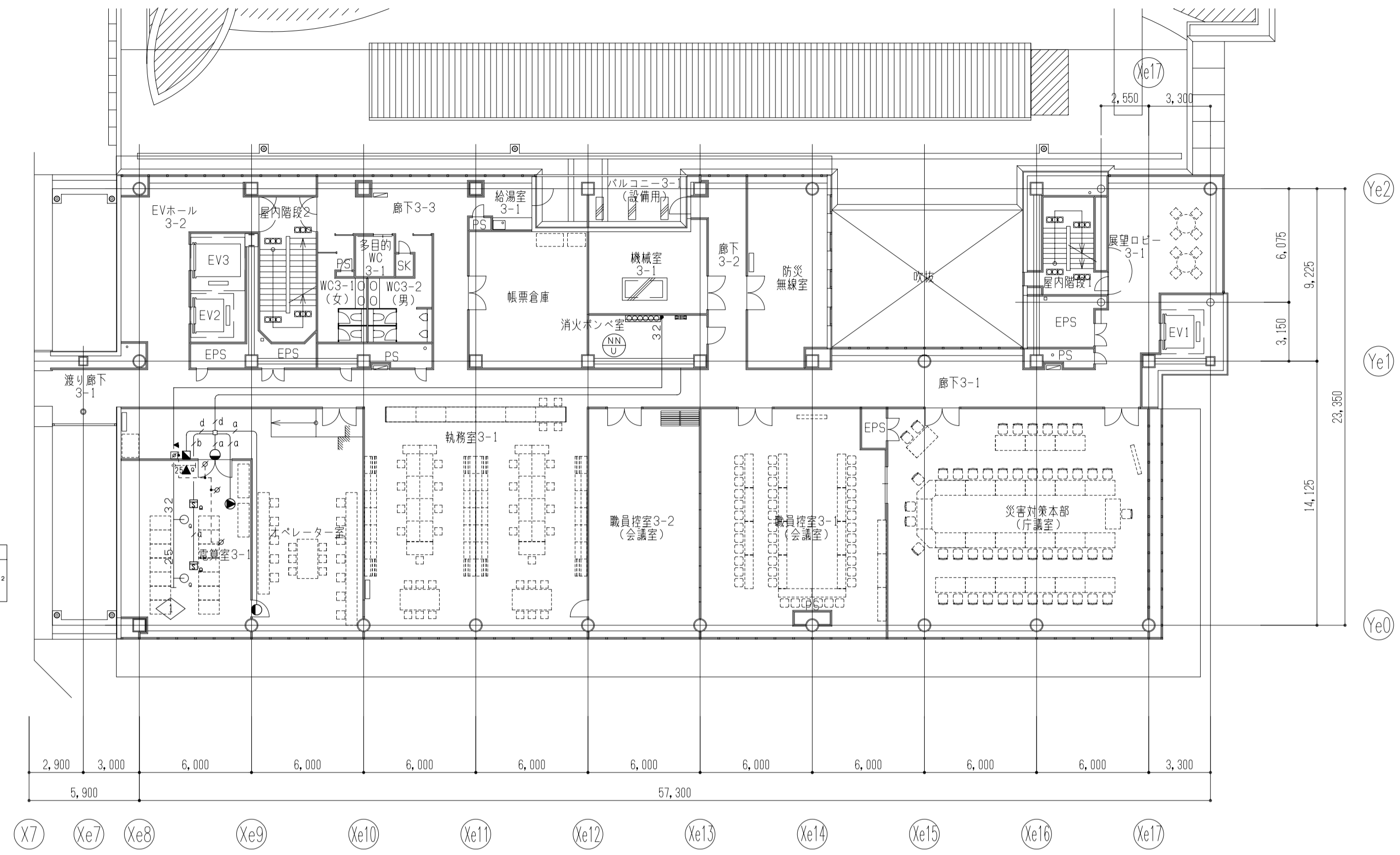
088/112 図面番号 5008  
機械設備図



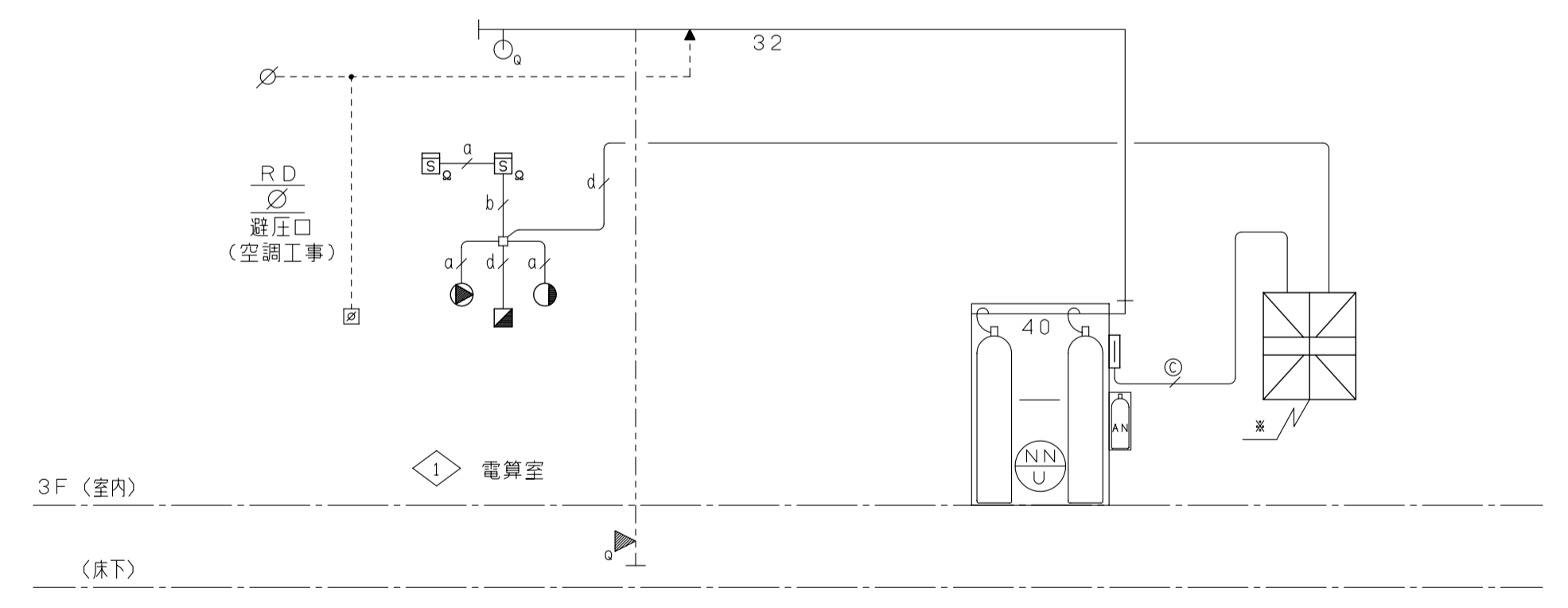
- : 消火器10型 (埋込BOX又は化粧蓋台は、建築工事)
- ⊗ : 消火器10型 (SUS製蓋型BOX共)
- ⊙ : 消火器10型 (蓋型スタンド共)
- : 大型消火器







3階 平面図



3階 系統図

電路凡例

a	HP0.9-2C (PF16)	ⓐ	HP0.9-2C (E19)
b	HP0.9-2P (PF16)	ⓑ	HP0.9-2P (E19)
c	HP0.9-5P (PF22)	ⓒ	HP0.9-5P (E25)
d	HP0.9-10P (PF28)	ⓓ	HP0.9-10P (E31)
e	HP0.9-15P (PF28)	ⓔ	HP0.9-15P (E31)
		ⓕ	FP2.0 <sup>2</sup> -3C (E25)

消火システム NN100  
全域放出方式消火剤量計算書

区画番号	1-1	1-2	◇
区画名	電算室 (室内)	電算室 (床下)	電算室 (合計)
面積 (m <sup>2</sup> )	68.8	68.8	—
体積 (m <sup>3</sup> )	190	14	204
係数 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> )	0.52	0.52	—
消火剤量 (m <sup>3</sup> )	98.8	7.3	106.1
放出時間 (min)	1	1	—
20.3m <sup>3</sup> /83L容器 (本)	—	—	6
主管の呼び径 (A)	—	—	32
噴射ヘッド	型式 個数	25PNQ 2	20ZMQ 1
設定耐圧強度 (Pa)	—	800	—
避圧口面積 (cm <sup>2</sup> ) (外気風速15m/sを考慮し、ダクトで1m引く場合)	—	795	—

記号	凡 例	備 考												
Ⓝ Ⓞ Ⓟ	20.3m <sup>3</sup> /83L窒素ガス貯蔵容器 0.3m <sup>3</sup> /5L窒素ガス加圧容器 (容器弁ソレノイド:圧カスイッチ付)	6本 PR30A容器弁 1本 (AN)												
Ⓧ	消火システムNN100制御盤	認定品、電源装置4A時内蔵												
Ⓨ	端子箱													
Ⓩ	操作箱	評定品、自動手動切替スイッチ付												
ⓐ	充満表示灯													
ⓑ	スピーカ	認定品 ⓐ:天井型												
ⓒ	煙感知器	光電式 2種												
ⓓ	終端抵抗	10KΩ												
ⓔ	噴射ヘッド (静音形) 室内	25PNQ												
ⓕ	噴射ヘッド (静音形) 床下	20ZMQ												
ⓖ	配管	STPG370-Sch40												
ⓗ	鋼管	φ4×6												
ⓓ	配線	特記なきは電路凡例参照												
ⓓ	ダンパ復旧弁箱													
ⓓ	ピストンレリーザ	空調工事												
ⓓ	φ4不遷弁	空調工事												
RD	レリーフダンパ	空調工事												
<p>特記事項</p> <p>1, 空気呼吸器 (2L型) を1台設置する。</p> <p>2, 自動方式 煙 (光電式) と煙 (光電式) のAND回路とする。</p> <p>3, 制御盤に次の外部端子を設ける。 (1) 移報用</p> <table border="1"> <tr><td>火災表示</td><td>1L</td></tr> <tr><td>起動表示</td><td>1L</td></tr> <tr><td>放出表示</td><td>1L</td></tr> <tr><td>電路異常表示</td><td>1L</td></tr> <tr><td>自動表示</td><td>1L</td></tr> <tr><td>手動表示</td><td>1L</td></tr> </table> <p>(2) 機器停止用無電圧接点</p> <p>4, 避圧口面積 設定耐圧強度及びダクト長は仮定値とする。</p> <p>* 電気設備工事 1, 制御盤までの一次側電源 (アース付) 引込工事。 [AC100V, 0.5KVA] 2, 制御盤より自火報警までの移報用配管、配線工事。 3, 制御盤より動力盤までの給、排気停止用配管、配線工事。</p> <p>* 空調設備工事 1, 排気装置 (1) 機械換気の場合は、概ね1時間以内に5回以上排出すること。 (2) 電源は非常電源を設けること。 (3) 配線は耐火配線とする。 (4) 避圧・排出場所はGL+3000以上の安全な場所とすること。 2, 避圧口及びレリーフダンパを設けること。</p>			火災表示	1L	起動表示	1L	放出表示	1L	電路異常表示	1L	自動表示	1L	手動表示	1L
火災表示	1L													
起動表示	1L													
放出表示	1L													
電路異常表示	1L													
自動表示	1L													
手動表示	1L													

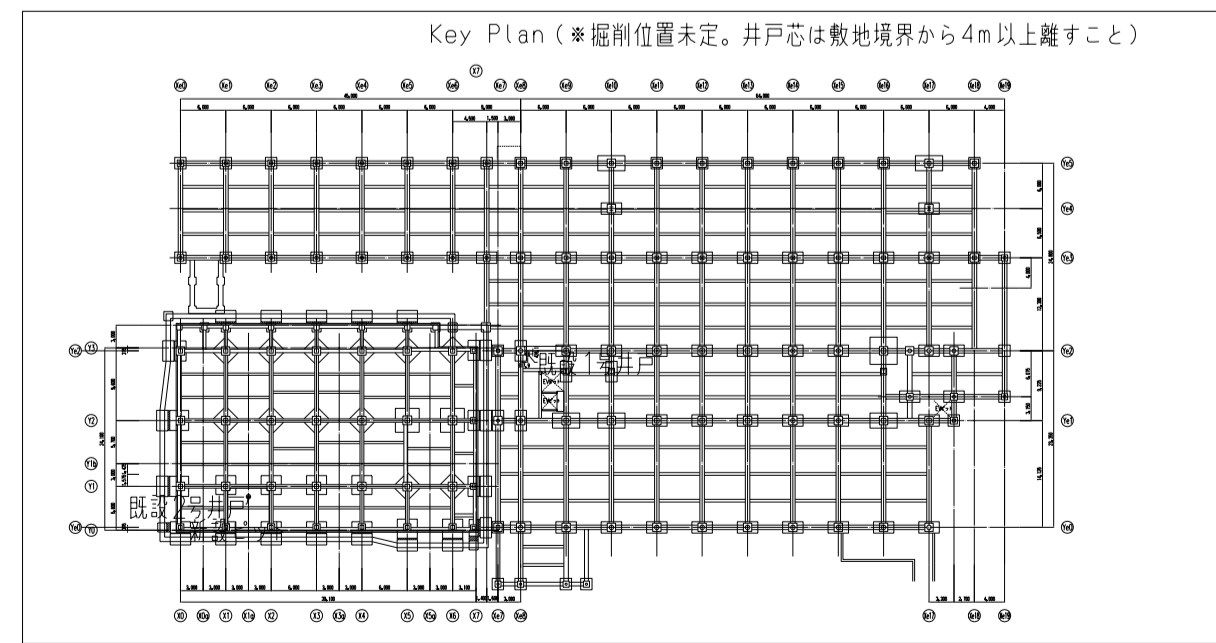
既設井戸1号、2号

さく井および揚水設備工事仕様書

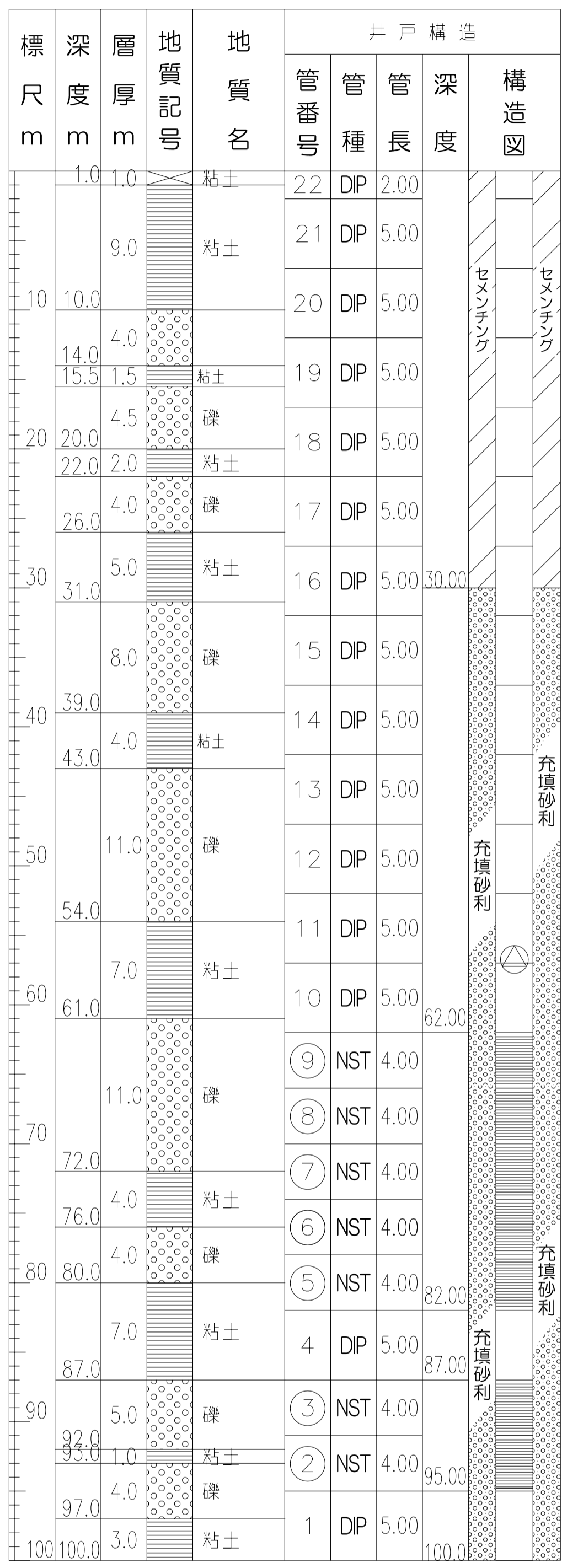
項目	特記事項
1 さく井工事	
1-1 さく井	・掘削口径 $\phi 400\text{mm}$ 以上とする。 ただし、地表部の陥没等防止および掘削の安全のため、必要に応じて500A程度の孔口保護管を設置すること。 ・掘削中は地質の変わり目毎に地質サンプルを採取する。 ・掘削中は、掘削孔に絶えず泥水を循環または充満させる。
1-2 電気検層	・掘削終了後、電気検層を実施し地層状況を調査する。 ・比抵抗測定は、複数の電極間隔で実施する。
1-3 ケーシング管	・材質は250Aのダクタイル井戸ケーシング管を使用する。
1-4 スクリーン管	・接合方法は、継輪によるものとする。 ・材質は250Aのバイパス丸孔巻線スクリーン（ステンレス製）とし、集水面積比は、篩管表面積に対して11%以上とする。
1-5 砂利充填	・接合方法は、継輪によるものとする。 ・掘削位置は電気検層と採取した地質サンプルを分析検討のうえ決定する。
1-6 透水	・ケーシング管およびスクリーン管掘付け後、孔壁と管の間に4~9mm程度の選別された砂利を孔底からGL-30.00mまで充満する。
1-7 井内洗浄	・充填砂利の上は地表水、汚水等の侵入のないようセメント等で遮断する。
1-8 揚水試験	・砂利、セメント等の充填後、井内の砂利と洗浄を行い、井内の清浄と井水の湧水増進を図る。 ・井底に沈殿した細砂類は、さらし掃ける。
1-9 水質分析	・井内清浄後、仮設水中モーターポンプにより揚水試験を行う。 ・試験内容は試験計画書を提出のうえ、承認を受ける。
1-10 残土処理	・水質分析は、公立の保険所、試験所または認定の試験所にて実施する。 ・水適法による「水質基準に関する省令」に基づく全項目試験に加えて、アンモニア性窒素、イオン状シリカについて分析する。
2 水中モーターポンプ	・掘削残土は監督員の指示により、場内の指定場所へ堆積する。 ・水中モーターポンプ：100A×1.00m <sup>3</sup> /min×46.0m×11kW ・水中ケーブル：8sq-3C×65m×2本 ・水中モーターポンプは事前に承認書を提出し、承諾後製作納入する。 ・揚水管はSGP（白）とし、フランジ（JIS B8324準拠品）接続とする。 ・水位測定用のため硬質塩化ビニル管25Aを挿入する。
3 井戸口元	・逆止弁、仕切弁、連成計、自動空気抜き弁を備えた自噴防止仕様の井戸蓋を設置する。
4 ポンプ掘付	・井戸内に、井戸ポンプ、揚水管を掘付、格納する。
5 その他	・本工事施工については施工計画書および所定届出書類を提出し、承認を得ること。 ・本工事完了後は工事記録を取り揃え、工事報告書を提出する。

工事数量表

工種	細目	形状・仕様		
		数量	仕様	
さく井工事	掘削口径		$\phi 400\text{mm}$ 以上	
	掘削深度		GL-100.00m	
	仕上口径		250A	
	ケーシング管	ダクタイル井戸ケーシング 250A×5.00m×14本=70.00m ダクタイル井戸ケーシング 250A×2.00m×1本=2.00m		
	スクリーン管	250A バイパス丸孔巻線型スクリーン（SUS304製） 4.00m/本×7本=28.00m 1本当りの有効加工長（スクリーン長） 3.50m/本		
	揚水試験	予備、段階、連続、回復		
水中モーターポンプ設備工事	水質試験（原水）		（水適法全項目、アンモニア性窒素、イオン状シリカ） ×1検体	
	計画揚水量		1.00m <sup>3</sup> /min	
	深井戸水中モーターポンプ		100A×1.00m <sup>3</sup> /min×46m×11kW×200V×60Hz	
	水中ケーブル		8sq-3C×65m×2本	
	制御盤		屋外自立型制御盤×1個	
	揚水管		100A SGP（白） L=2.75m/本×20本 $\Sigma L=55.00\text{m}$	
	水位電極		復帰電極ケーブル50mft×1本 停止電極ケーブル60mft×1本	
	水位測定用配管		VP25A L=4.00m/本×13本	
	井戸口元部		250A井戸蓋（自噴防止仕様）、100Aスルー弁、100A逆止弁	
			25Aボール弁（フルオア）、連成計、空気抜き弁	



想定柱状図・井戸構造図



※スクリーン管（NST）の設置位置ならびにセメンチング下限深度は、井戸掘削後の電気検層、地下地質サンプル等を参考に決定する。

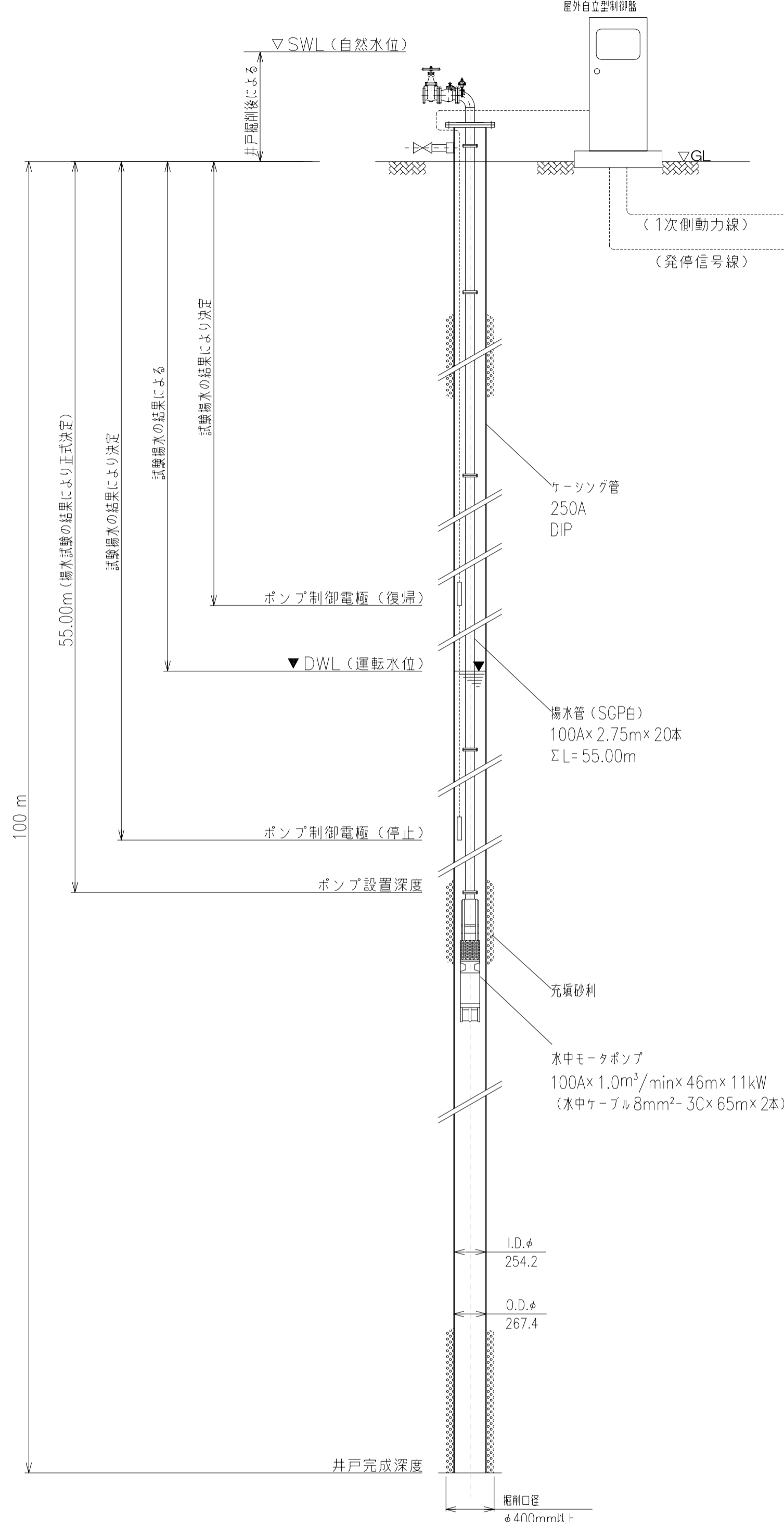
【特記事項】工事に先立ち以下の計画地周辺井戸に関する事前調査を行うこと。

＜調査内容＞

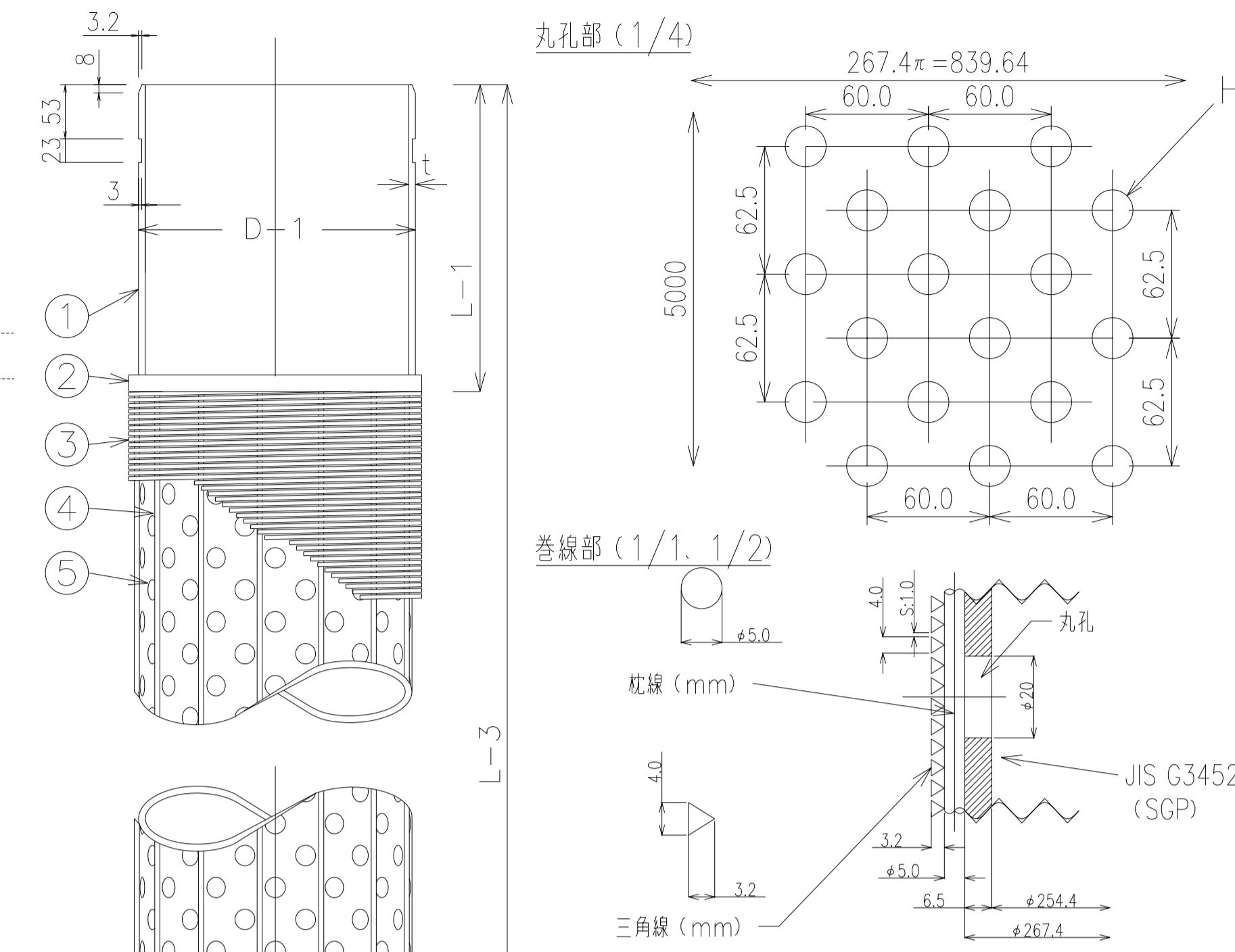
- 井戸調査A：井戸調査Bの実地計画を立案するため、調査地域内の井戸の有無を戸別に聞き取り調査すること。
- 井戸調査B：井戸の分布・用途及び形状など、聞き込みと水位・水質の測定などによる井戸台帳を作成すること。
- 自記水位計設置・観測：井戸台帳を基に施工地に近接する既設井戸を選定し、施工前・施工中・施工後の地下水の変化を測定し、解析すること。

なお、調査内容、調査箇所の詳細については、監理者及び監督員と充分協議し決定すること。

深井戸水中モーターポンプ掘付図



スクリーン管（NST）製作図（参考図）



開孔率計算書

No.	名称
1	ケーシング
2	バンド
3	巻線
4	枕線
5	丸孔

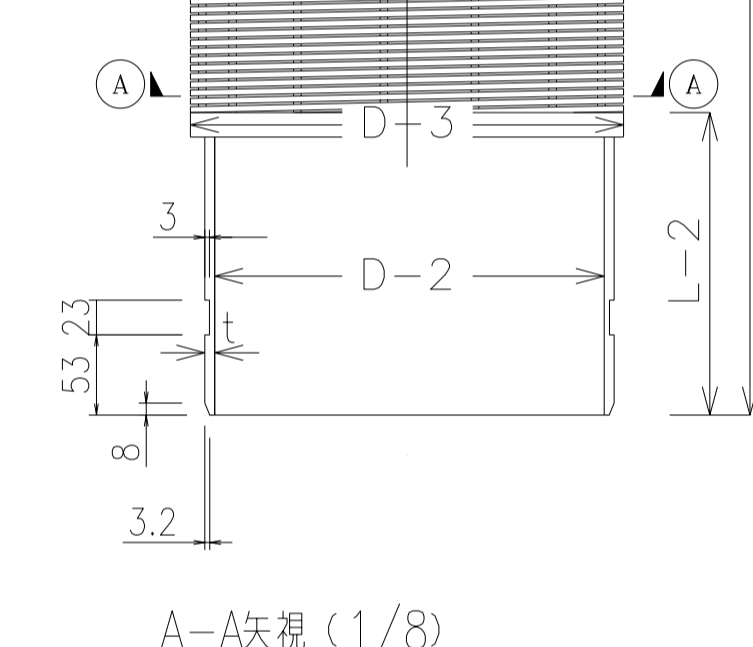
A1: 丸孔1.0m当りの開孔面積。  
丸孔は、円周14等分千鳥28個で、  
 $20 \times 20 \times \pi \div 4 \times 28 \times 1000 \div 62.5 = 140672\text{mm}^2$

A2: バイパス1.0m当りの表面積。  
 $267.4 \times \pi \times 1000 = 839636\text{mm}^2$

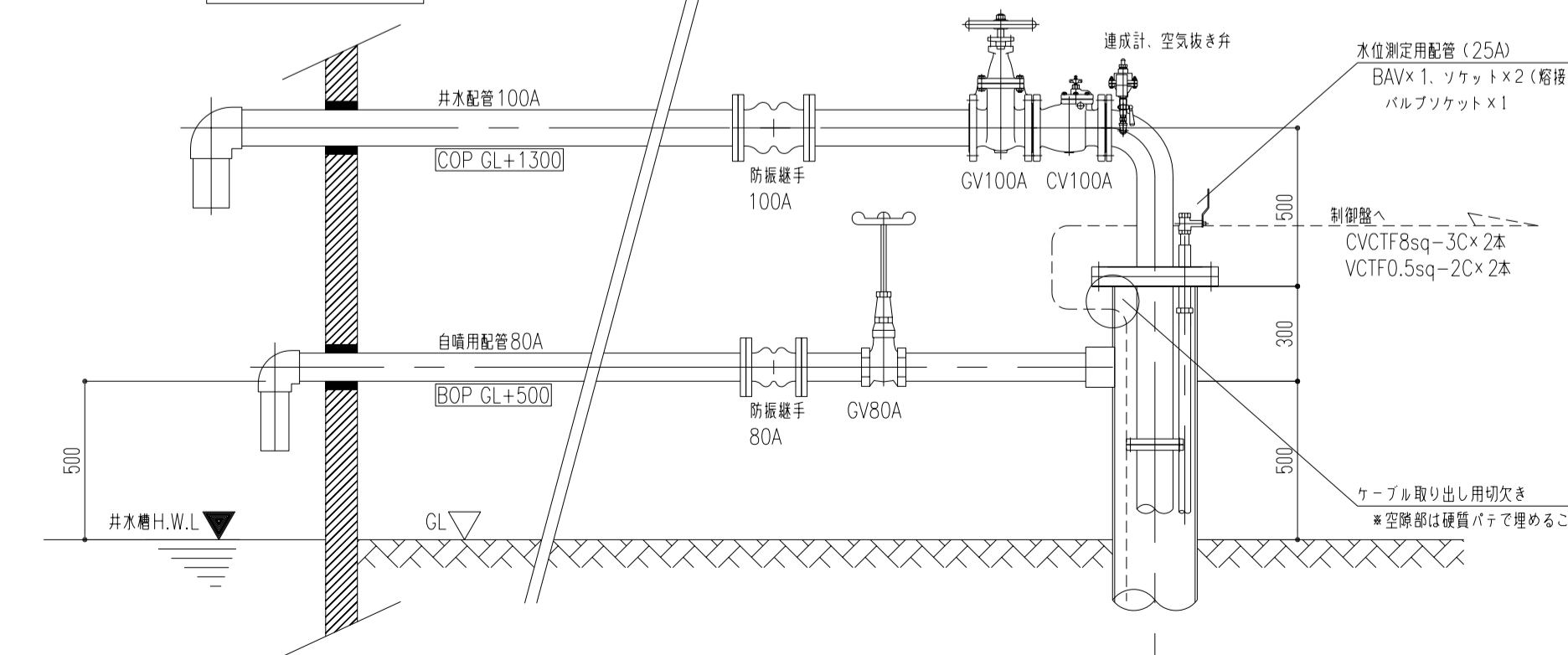
丸孔開孔率:  
A1  $\div$  A2  $\times$  100  
 $= 140672 \div 839636 \times 100 = 16.8\%$

の開孔率となる。

D-1	250A(O/D)267.4mm
D-2	$\phi 254.4\text{mm}$
D-3	$\phi 286.4\text{mm}$
t	6.5mm
S	1.0mm 開孔率 20.0%
L-1	300mm
L-2	200mm
L-3	5500mm
H	$\phi 20.0\text{mm}$ 開孔率 16.8%
D $\pi$	14等分千鳥28
孔数	1m当り448個
備考	管本体、巻線ともにSUS304



井戸口元詳細図

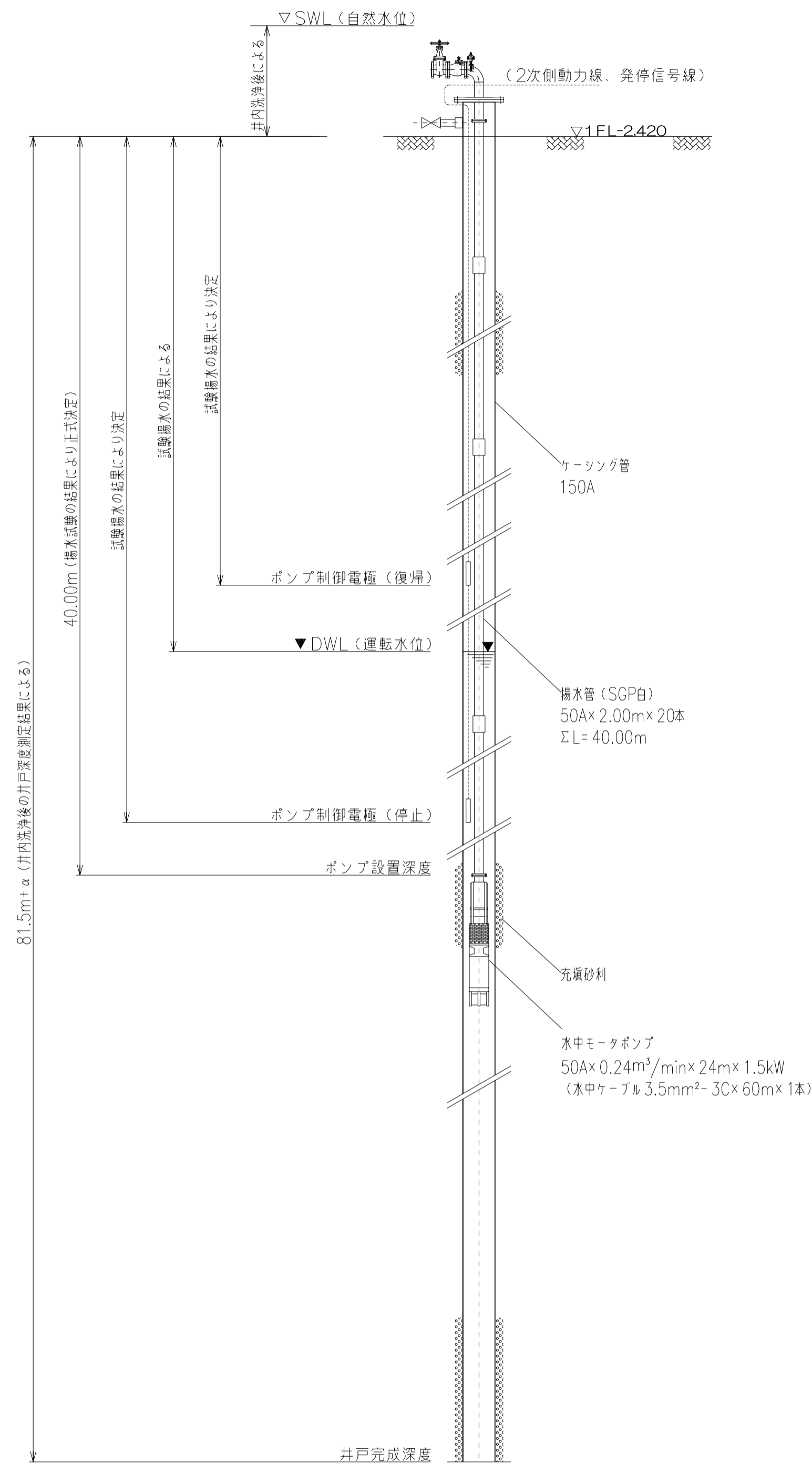


新設井戸

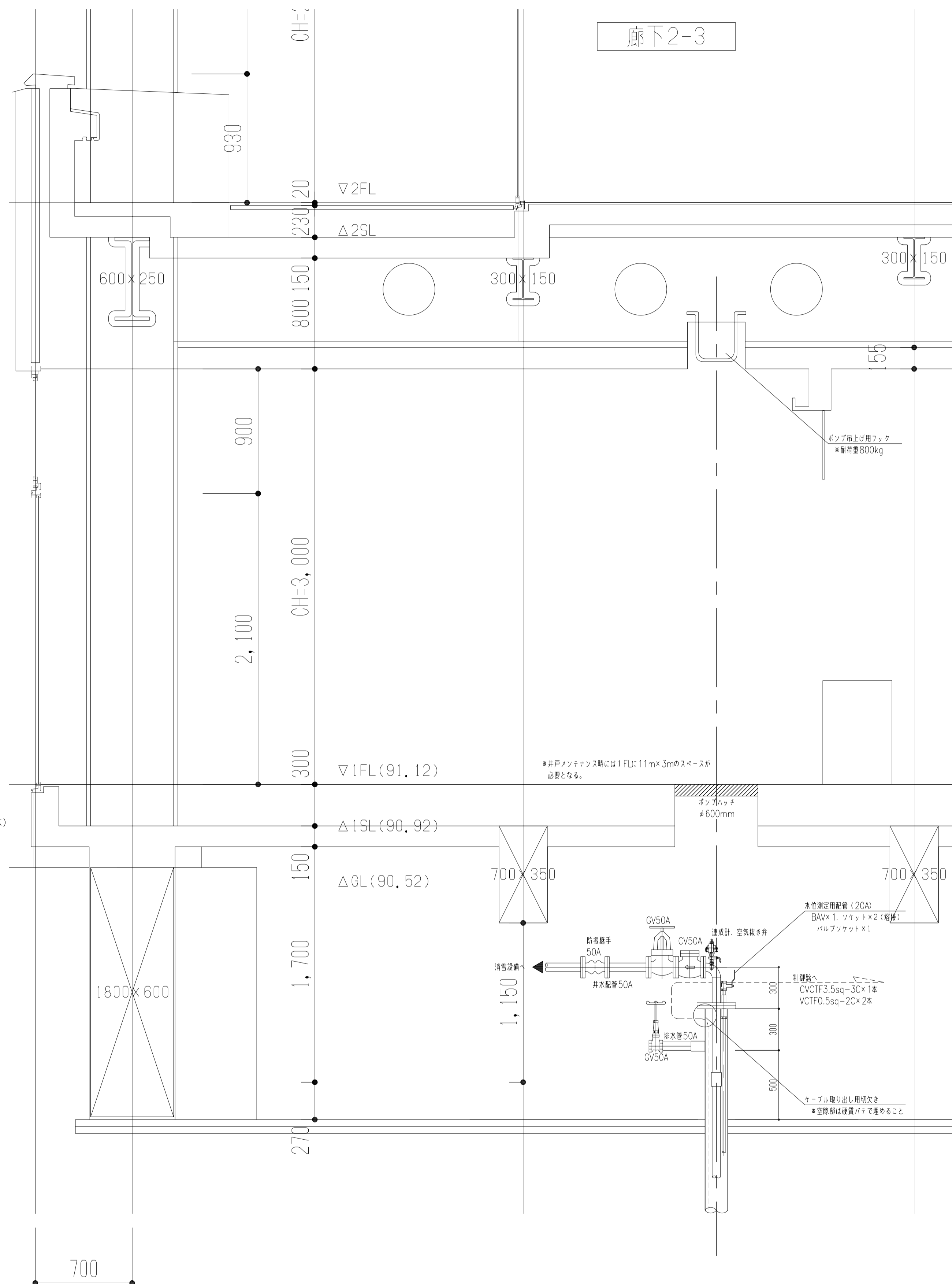
さく井および揚水設備工事仕様書

項目	特記事項
1 事前調査	
1-1 深度測定	・先端に重錘を付けた測繩を井戸内に垂らし、現状の井戸深度を測定する。
1-2 水中TVカメラ	・井戸内に水中TVカメラを降下させ、破損の有無やスクリーン管設置位置を確認する。
1-3 段階揚水試験	・仮設水中モーターポンプにより揚水試験を行う。(2号井戸のみ) ・試験内容は試験計画書を提出のうえ、承認を受ける。
2 既設井戸改修	
2-1 井内洗浄	・ブラッシング、スワッピング法などにより井内の清浄と井水の濁水増進を図る。 ・井底に沈殿した細砂類は、さらい掻ける。
2-2 深度測定	・先端に重錘を付けた測繩を井戸内に垂らし、洗浄後の井戸深度を測定する。
2-3 水中TVカメラ	・井戸内に水中TVカメラを降下させ、井内洗浄の結果を確認する。
2-3 段階揚水試験	・仮設水中モーターポンプにより揚水試験を行う。 ・試験内容は試験計画書を提出のうえ、承認を受ける。
2-4 水質分析	・水質分析は、公立の保健所、試験所または認定の試験所にて実施する。 ・水道法による「水質基準に関する省令」に基づく全項目試験に加えて、アンモニア性窒素、イオン状シリカについて分析する。
3 水中モーターポンプ	・水中モーターポンプ: 50A×0.24m <sup>3</sup> /min×24m×1.5kW ・水中ケーブル: 3.5sq-3C×60m×1本 ・水中モーターポンプは事前に承諾書を出し、承諾後製作納入する。 ・揚水管はSGP(白)とし、ねじ込み接続とする。 ・水位測定用のため硬質強化ビニル管20Aを挿入する。
4 井戸口元	・逆止弁、仕切弁、連成計、自動空気弁を備えた自噴防止仕様の井戸蓋を設置する。
5 ポンプ据付	・井戸内に、井戸ポンプ、揚水管を据付、格納する。
6 その他	・本工事施工については施工計画書および所定届出書類を提出し、承認を得ること。 ・本工事完了後は工事記録を取り納入、工事報告書を提出する。

深井戸用水中モーターポンプ据付図 (1、2号井戸共通)



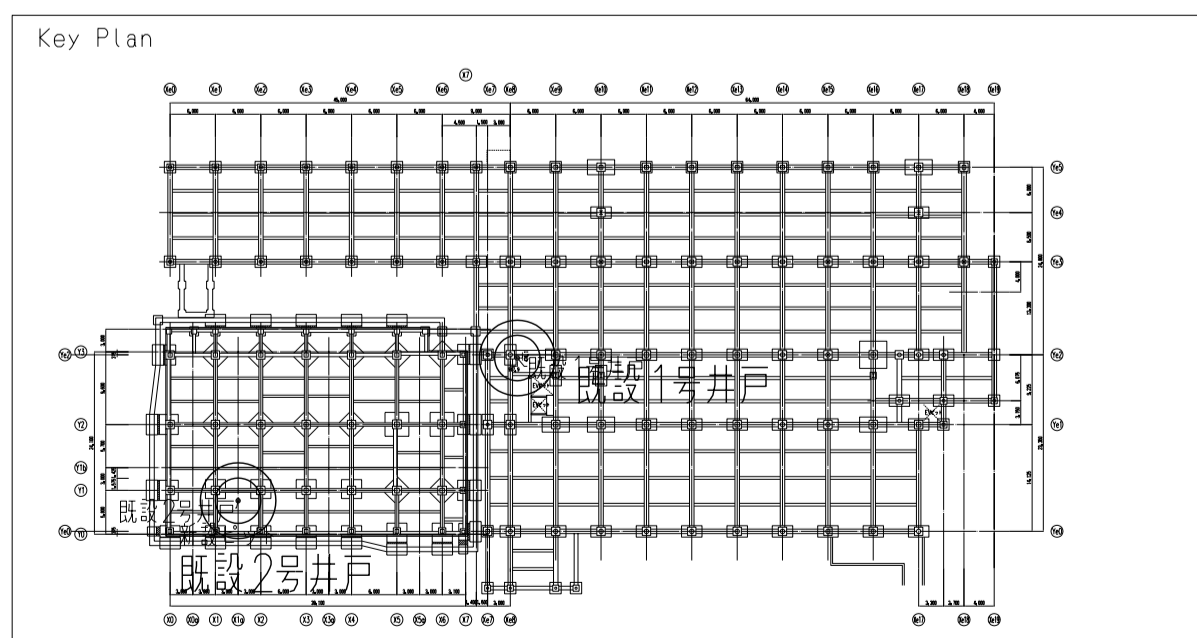
井戸口元詳細図 (1、2号井戸共通)



工事数量表

工種	細目	形状・仕様	
			数量
掘水設備工事	事前調査・井戸改修	水中TVカメラ調査 (1、2号井戸) × 各2回 = 4回	2
	井内洗浄	2井	2
	段階揚水試験	(1号井戸) × 1回、(2号井戸) × 2回 合計3回	3
	水質分析 (原水)	(水道法全項目、アンモニア性窒素、イオン状シリカ) × 2検体	2
水中モーターポンプ設置工事	計画揚水量	0.24m <sup>3</sup> /min	2
	深井戸水中モーターポンプ	(50A×0.24m <sup>3</sup> /min×24m×1.5kW×200V×60Hz) × 2井分	2
	水中ケーブル	(3.5sq-3C×60m×1本) × 2台分	2
	制御盤	屋外自立型制御盤 × 2面	2
	揚水管	50A SGP(白) L=2.00m/本 × 20本 × 2井分 ΣL=80.00m	40
	水位電極	復線電極ケーブル45m付 × 2本 停止電極ケーブル55m付 × 2本	4
	水位測定用配管	VP20A L=2.00m/本 × 40本	40
	井戸口元部	150A井戸用蓋(自噴防止仕様)、50Aスルース弁、50A逆止弁 × 2井分 20Aポール弁(フルボア)、連成計、空気抜き弁 × 2井分	4

\*水中TVカメラ、揚水試験の結果により、深井戸用水中モーターポンプ仕様ならびに揚水管の仕様・数量は変更となることがある。



日本設計

設計	00.00.00	承認	/
校閲	00.00.00	確認	/
製図	00.00.00	作成	/

特記

概括 1級建築士登録第109394号 水原 守

設計	1級建築士登録第259822号 垣口知久	◎設計・法適合確認
構造設計	1級建築士証交付(番号)第3908号	◎設計・法適合確認
設備設計	1級建築士証交付(番号)第2964号	◎設計・法適合確認

長浜市役所新庁舎建設工事

衛生設備 井戸設備図-2

A1:-  
A3:-

107/112 図面番号 5027  
機械設備図

# 融雪設備

本設備は、敷地内駐車場及び車路部分の除雪作業を円滑に行うための散水融雪設備であり、除雪作業の運用においては除雪車との併用を前提とした設備とする。

新設井戸系統は1系統送水とし、既設井戸1号、2号系統は各々2系統切り替え送水とする。

- 散水管仕様 : 散水融雪用プレキャストブロック 道路埋設型  
φ3.0mm×3孔タイプ、2.2L/min・個、散水距離30cm
- 耐荷重 : T-20
- 使用管材 : 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)
- 散水管リスト

## ■新設井戸系統

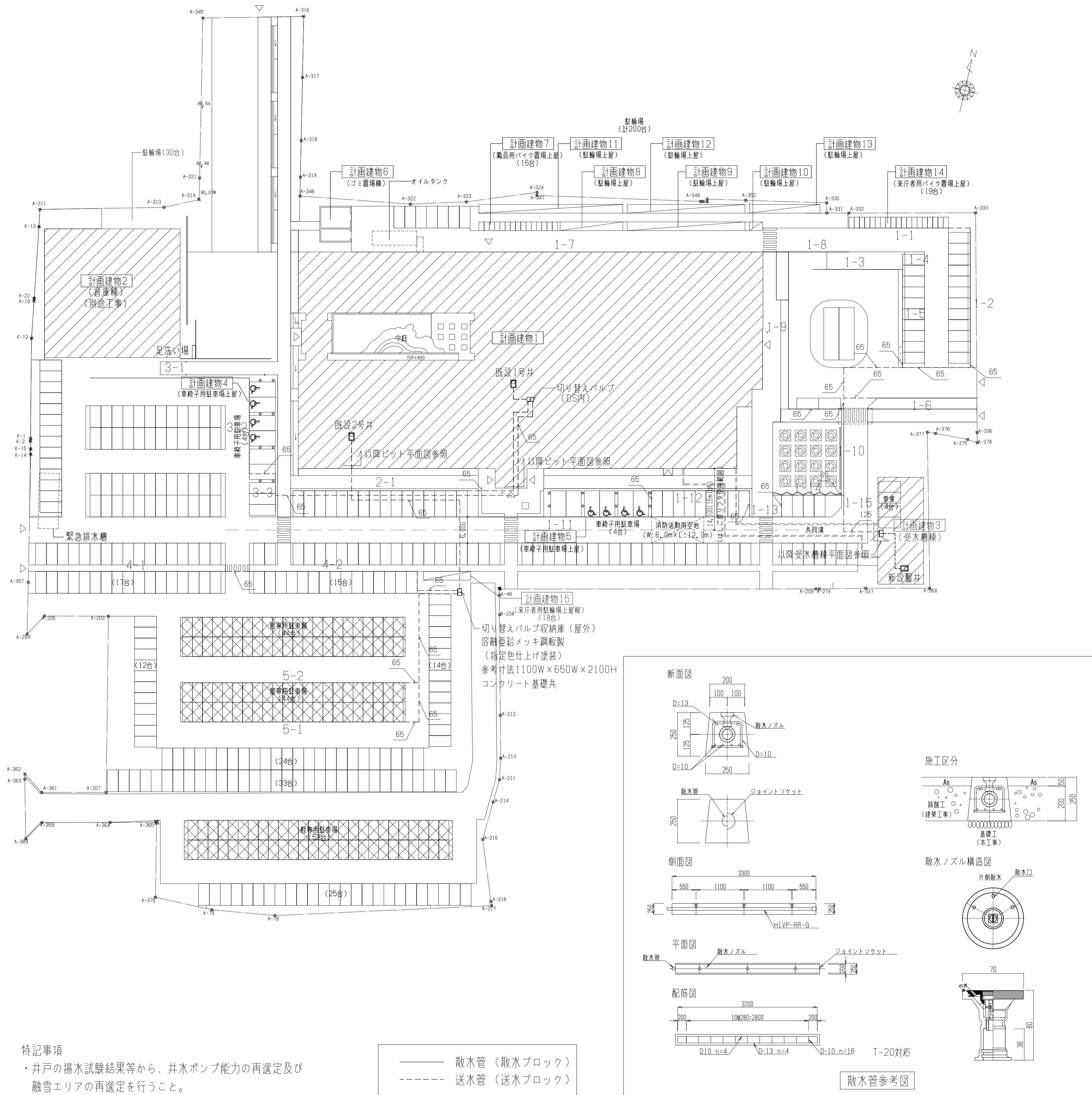
番号	口径 φ	長さ m	ヘッド数 個	水量 L/min	備考
1-1	65	22.8	21	46.2	端部ドレン抜き付
1-2	65	31.0	28	61.6	
1-3	65	20.7	19	41.8	端部ドレン抜き付
1-4	65	3.5	4	8.8	端部ドレン抜き付
1-5	65	21.5	20	44.0	
1-6	65	24.4	22	48.4	端部ドレン抜き付
1-7	65	100.2	91	200.2	端部ドレン抜き付
1-8	65	13.9	13	28.6	端部ドレン抜き付
1-9	65	36.0	33	72.6	
1-10	100	19.8	18	39.6	
1-11	65	41.8	38	83.6	端部ドレン抜き付
1-12	65	22.5	20	44.0	
1-13	65	7.3	7	15.4	
1-14	65	12.5	11	24.2	
1-15	125	3.8	3	6.6	
計				765.6	

## ■既設1号井戸系統

番号	口径 φ	長さ m	ヘッド数 個	水量 L/min	備考
2-1	65	40.0	36	79.2	端部ドレン抜き付
計				79.2	
3-1	65	35.0	32	70.4	端部ドレン抜き付
3-2	65	20.8	19	41.8	
3-3	65	8.8	8	17.6	端部ドレン抜き付
計				129.8	

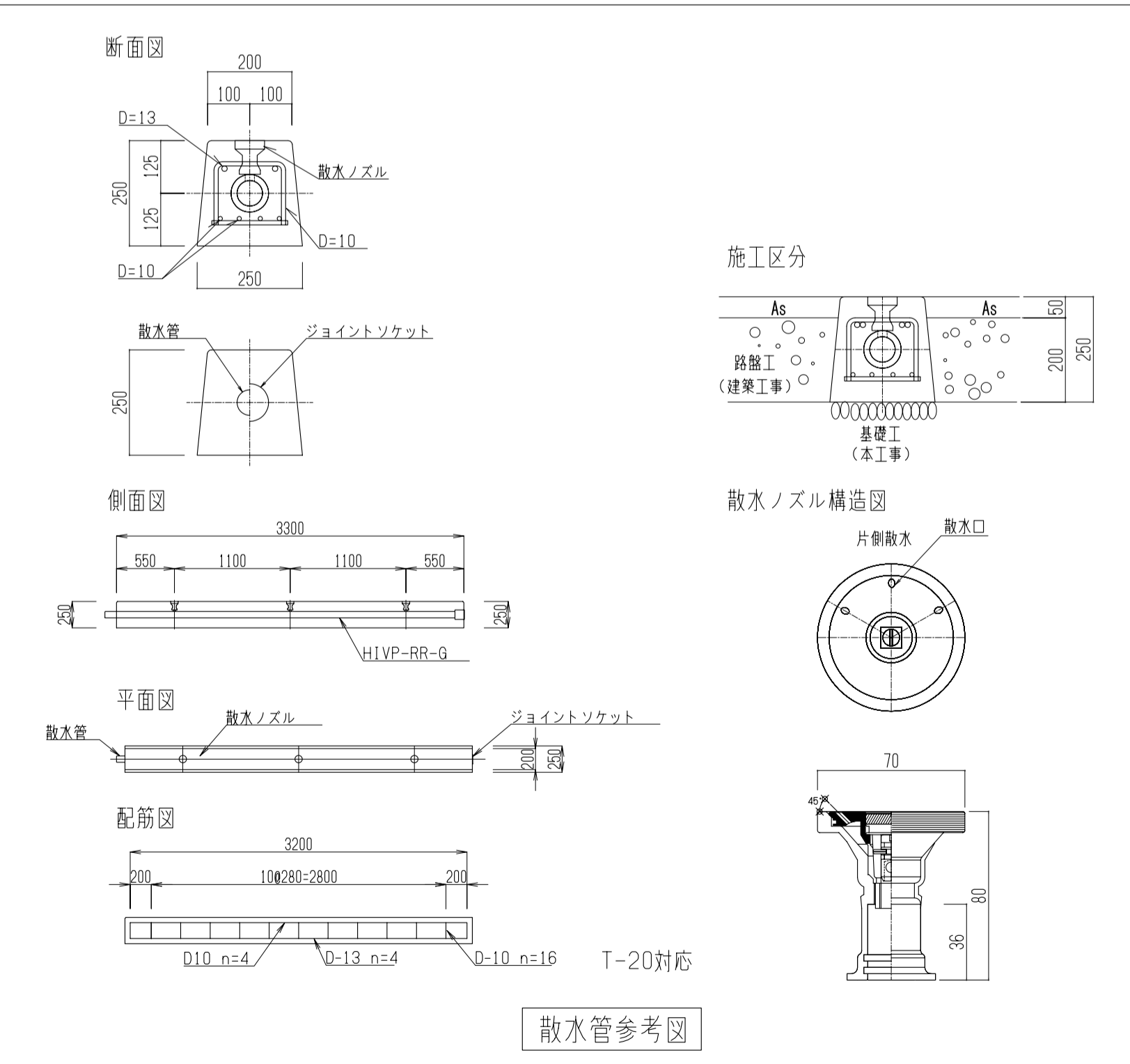
## ■既設2号井戸系統

番号	口径 φ	長さ m	ヘッド数 個	水量 L/min	備考
4-1	65	43.5	40	88.0	端部ドレン抜き付
4-2	65	38.5	35	77.0	
計				165.0	
5-1	65	50.6	46	101.2	端部ドレン抜き付
5-2	65	50.6	46	101.2	端部ドレン抜き付
計				202.4	



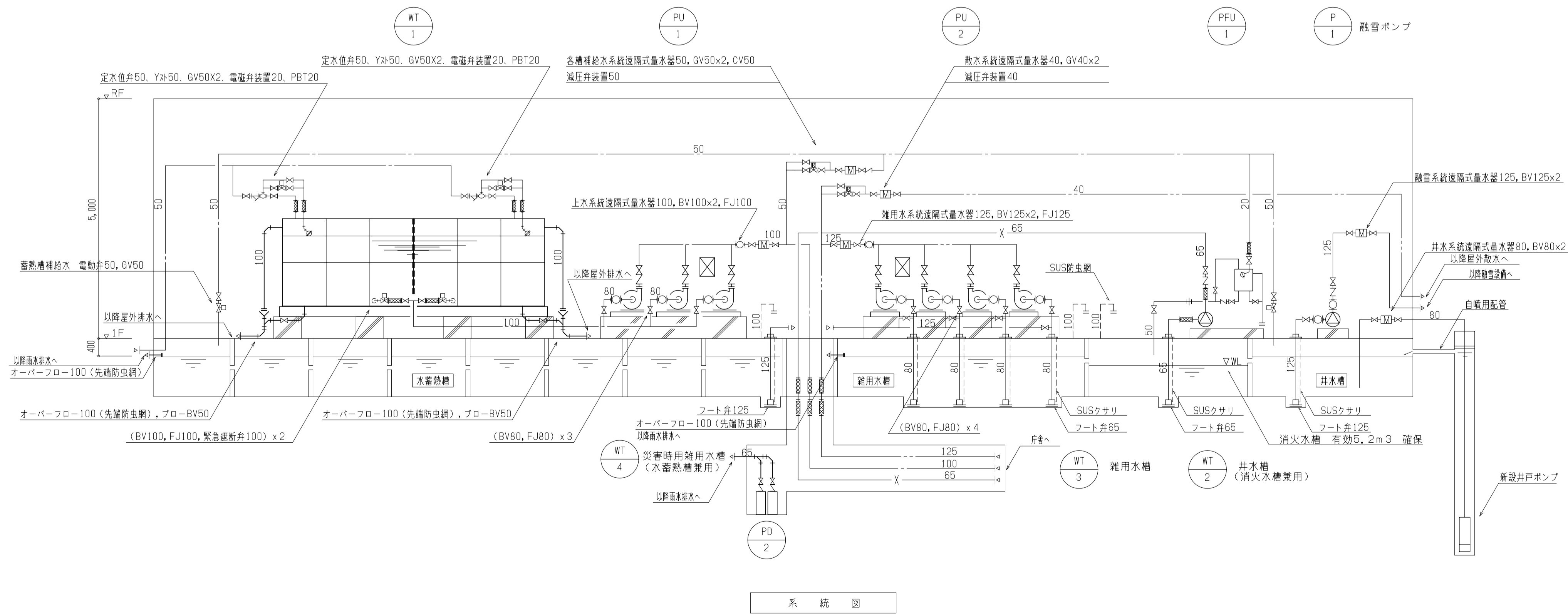
特記事項  
・井戸の揚水試験結果等から、井水ポンプ能力の再選定及び融雪エリアの再選定を行うこと。

—— 散水管 (散水ブロック)  
- - - 送水管 (送水ブロック)



衛生機器表

機器符号	機器名称	機器仕様	付属電動機		台数	据付位置	備考	機器符号	機器名称	機器仕様	付属電動機		台数	据付位置	備考
			電源	出力KW							電源	出力KW			
WT-1	上水受水槽	FRP製複合板パネルタンク 有効容量 25.0m³ 耐震：1.5G 水槽寸法：2槽式 3,000×(3,000+3,000)×2,000H 付属品 鋼製架台(溶融亜鉛めっき仕上)・中仕切(3,000×2,000H) 緊急遮断弁(制御盤共)、市水流入管(防波筒付)ポールタップ用防波板 電極用防波筒、電極座、SUS製ボルト仕様、はしご(内外共)、 マンホール(施設式、600φ)×2、通気口(合成樹脂防虫網付き) その他標準付属品一式	-	-	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事	CFW-1	滅菌装置 (雑用水槽系統)	形式 比例注入 循環型 残留塩素計 0~2.0mg/L・ポーラログラフ法 薬注ポンプ 55 ml/min 0.5MPa 薬注タンク 100L以上 PE製・薬液低水位警報用フロート 循環ポンプ 267 l/min x9m(ナイロンコーティング) 付属品 PVC製注入弁装置、高圧ブレッドボード 全自動制御器(運転、故障、警報外部接点付)	3φ200V	1.5KVA	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事
WT-2	井水槽 (消火水槽兼用)	コンクリート製地下ピット(建築工事) 有効容量 40.0m³(消火水槽5.2m³) マンホール、槽間連通管、槽間通気管、釜場(建築工事)	-	-	1	受水槽棟 衛生機械室 下部ピット		DWF-1	災害時浄水装置	形式 キャスター式 除濁処理、活性炭処理、除菌処理、塩素滅菌処理方式 自吸式ポンプ 最大 2,000L/h×20m 付属品 発電機、25Aフート弁、ホースカップリング付吸込ホース、15A給水ホース フィルターエレメント(プレ、活性炭、除菌)、塩素滅菌剤、水質試験器、 pHメーター、その他標準付属品一式 発電機仕様 4サイクル 強制空冷ガソリンエンジン(自動車用) 50cm3 最大出力1.32kW 燃料消費量0.62L/時 運転可能時間3.6時間 燃料タンク 2.3L	-	-	1	受水槽棟 衛生機械室	
WT-3	雑用水槽	コンクリート製地下ピット(建築工事) 有効容量 20.0m³ マンホール、槽間連通管、槽間通気管、釜場(建築工事)	-	-	1	受水槽棟 衛生機械室 下部ピット		PD-2	湧水排水ポンプ	汚水水中ポンプ 雑排水水中形 自動交互運転(非常時同時) 50φ×100 L/min × 8 mH × 2台 付属品 制御盤、水中ケーブル、フロートスイッチ その他標準付属品一式	1φ100V	0.4×2	1組	ピット内	6回路
WT-4	水蓄熱槽 (災害時雑用水槽兼用)	コンクリート製地下ピット・ピット断熱工事(建築工事) 有効容量 87.0m³ マンホール、槽間連通管、槽間通気管、釜場(建築工事)	-	-	1	受水槽棟 衛生機械室 下部ピット		GT-1	ガソリントラップ	型式 SUS製 配管導入式 埋設型 容量 65L 許容流量 48,7L/min 付属品 かき上げ棒(150H)、SUS製蓋、その他標準付属品一式	-	-	1	屋外	コンクリート砕 本工事
PU-1	加圧給水ポンプユニット (上水系統)	推定末端圧力一定台数制御 インバーター方式 3台ローテーション 2台並列運転形 ステンレス製多段渦巻ポンプ(ユニット内接液部ステンレス製) 40φ×80φ×380(190X2) L/min × 59 mH 耐震：1.0G 付属品 圧力タンク、全自動制御器、スプリング防振架台、その他標準付属品一式	3φ200V	5.5X2	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事 6回路	PFU-1	屋内消火栓ポンプ	ユニット型(消防安全センター認定品) 多段渦巻型 50φ×300 L/min × 81 mH 耐震：1.0G 付属品 制御盤(起動リレー、漏電警報器、外部一括警報用無電圧接点)、呼水槽 その他標準付属品一式	3φ200V	7.5	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事 6回路
PU-2	加圧給水ポンプユニット (雑用水系統)	推定末端圧力一定台数制御 インバーター方式 4台ローテーション 3台並列運転形 ステンレス製多段渦巻ポンプ(ユニット内接液部ステンレス製) 50φ×100φ×930(310X3) L/min × 57 mH 耐震：1.0G 付属品 圧力タンク、全自動制御器、スプリング防振架台、その他標準付属品一式	3φ200V	5.5X3	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事 6回路	H-4	採水口	埋込型100x75 2連型 ストップバルブ付	-	-	1	受水槽棟	
P-1	融雪ポンプ	片吸込渦巻型 100φ×800 L/min × 25 m 付属品 スプリング防振架台、その他標準付属品一式	3φ200V	11.0	1	受水槽棟 衛生機械室	コンクリート基礎建築工事		消火器	10型	-	-	2	受水槽棟	



系統図